

新シルクロード経済圏ファンド

運用報告書（全体版）

第7期（決算日 2024年9月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「新シルクロード経済圏ファンド」は、2024年9月10日に第7期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年9月7日から原則無期限です。	
運用方針	主として、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	新シルクロード経済圏ファンド	「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ユーラシア株式マザーファンド	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	新シルクロード経済圏ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ユーラシア株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

<654545>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
3期(2020年9月10日)	11,227		0	15.7	94.6	2.3	13,300
4期(2021年9月10日)	14,945		0	33.1	97.5	—	10,776
5期(2022年9月12日)	13,123		0	△12.2	92.0	2.3	7,304
6期(2023年9月11日)	12,555		0	△4.3	90.4	1.9	5,890
7期(2024年9月10日)	12,504		0	△0.4	95.4	1.6	4,330

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2023年9月11日	円		%	%	%	
	12,555		—	90.4	1.9	
9月末	12,367	△1.5		91.6	1.9	
10月末	12,284	△2.2		94.0	1.9	
11月末	12,785	1.8		96.0	1.9	
12月末	12,914	2.9		94.8	2.0	
2024年1月末	12,739	1.5		96.1	1.9	
2月末	13,547	7.9		94.8	1.9	
3月末	13,800	9.9		95.7	1.9	
4月末	13,886	10.6		94.1	2.0	
5月末	13,957	11.2		94.5	1.8	
6月末	14,457	15.1		92.7	1.8	
7月末	13,360	6.4		96.1	1.6	
8月末	13,052	4.0		95.0	1.6	
(期末) 2024年9月10日	12,504	△0.4		95.4	1.6	

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2023年9月12日～2024年9月10日)

期中の基準価額等の推移



期 首：12,555円

期 末：12,504円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年9月11日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国(日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど)に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能(AI)やデータセンターへの投資が膨らみ、テクノロジー・ハードウェア関連銘柄の大幅な上昇が続いたこと。
- ・世界的にインフレ率が減速傾向となり、米国の消費が好調となったこと。

<値下がり要因>

- ・中国の経済指標が引き続き低調なことや、中国政府の動きが、市場が予想する大規模な景気刺激策ではなく、小規模な支援策の実施にとどまっていること。
- ・米国の雇用指標に悪化の兆しが見られ、2025年にリセッション（景気後退）に陥る可能性が市場で懸念され始めていること。

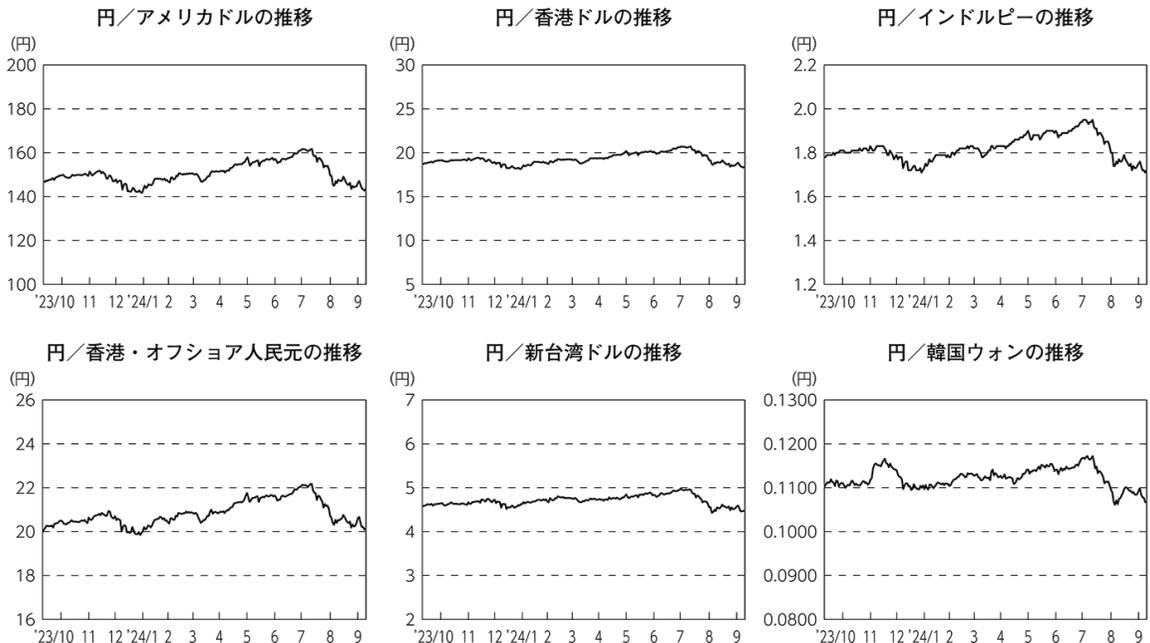
投資環境

（海外株式市況）

期間中のグローバル株式市場は、情報技術、金融、コミュニケーション・サービスセクターがけん引役となり、大きく上昇しました。新興国市場も、情報技術、公益事業、金融セクターがけん引役となって上昇しましたが、中国市場は下落しました。中国の景気低迷を受けてコモディティ価格は低迷し、原油価格は下落しました。電気自動車の需要も鈍化して、ニッケル、銅、リチウムの価格には下落圧力がかかりました。世界のインフレ率が鈍化傾向を辿っていることを受けて、2024年終盤に利下げサイクルが開始され、2025年に継続される可能性が高まっています。その他、ウクライナ軍がロシア領の一部を占領するなど、ウクライナとロシアとの間の紛争が激化するリスクが高まりました。ロシアにとっては予想外の動きであり、中東の緊張はますます高まっています。イスラエル、イラン、ヒズボラの紛争拡大も懸念されますが、深刻な激化には至っていません。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ユーラシア株式マザーファンド)

期間中の当ファンドの基準価額は、上昇しました。国・地域別では、台湾、インド、イスラエルが主にプラスに寄与しました。一方、中国がマイナスの影響となりました。セクター別では、情報技術とヘルスケアがプラスに寄与する一方で、生活必需品がマイナスの影響となりました。期間中、当ファンドでは中国のポジションを削減しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第7期
	2023年9月12日～ 2024年9月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,583

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ユーラシア株式マザーファンド)

世界の中央銀行が金融緩和の準備を進める中、米国連邦準備制度理事会（FRB）は2024年9月の政策会合で利下げに踏み切ると予想されています。市場はすでに一連の利下げを織り込んでおり、債券利回りは低下し、金利変動に敏感な企業の株価は上昇しています。また、米国大統領選挙も市場に緊張をもたらしています。トランプ氏は減税、規制緩和、石油・ガスへの支援を掲げているのに対して、ハリス氏は増税、グリーンエネルギー／テクノロジー支持、バイデン大統領の政策の継続を現時点で表明しています。また、中国では、経済成長が停滞する中、さらなる景気刺激策を打ち出すよう圧力が高まっています。市場はまだ方向性を決めかねており、どのような結果もサプライズになる可能性が考えられます。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年9月12日～2024年9月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	249	1.876	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(124)	(0.932)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(116)	(0.878)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0.107	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(14)	(0.106)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	8	0.059	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(8)	(0.059)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	76	0.571	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(17)	(0.128)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(4)	(0.031)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(54)	(0.407)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	347	2.613	
期中の平均基準価額は、13,262円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

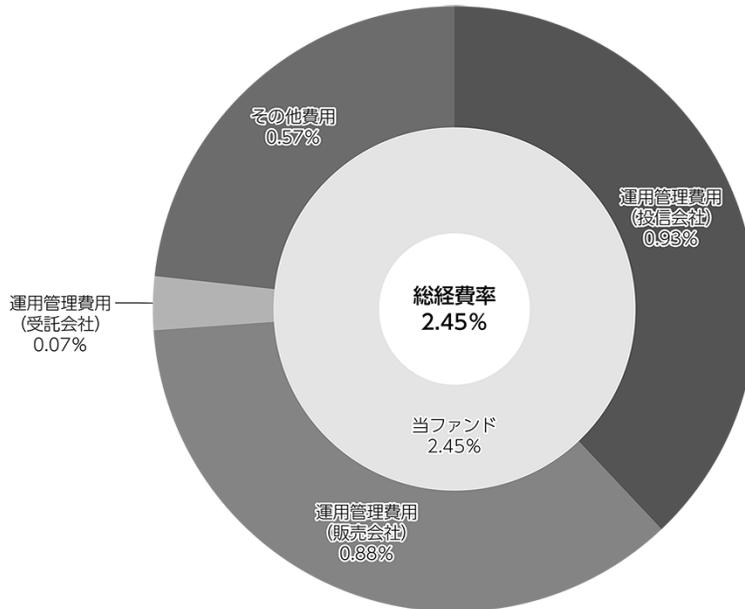
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.45%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年9月12日～2024年9月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ユーラシア株式マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 1,149,411	千円 1,800,402

○株式売買比率

(2023年9月12日～2024年9月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	ユーラシア株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,455,640千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,278,299千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.65	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月12日～2024年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年9月12日～2024年9月10日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年9月12日～2024年9月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年9月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ユーラシア株式マザーファンド	4,145,564	2,996,152	4,286,595

(注) 親投資信託の2024年9月10日現在の受益権総口数は、2,996,152千口です。

○投資信託財産の構成

(2024年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ユーラシア株式マザーファンド	4,286,595	97.2
コール・ローン等、その他	122,262	2.8
投資信託財産総額	4,408,857	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) ユーラシア株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,286,319千円)の投資信託財産総額(4,325,974千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=143.53円、1ユーロ=158.33円、1ポーランドズロチ=37.0267円、1香港ドル=18.40円、1シンガポールドル=109.82円、1フィリピンペソ=2.5424円、1インドネシアルピア=0.0093円、1韓国ウォン=0.1068円、1新台湾ドル=4.4692円、1インドルピー=1.72円、1サウジアラビアリヤル=38.18円、1香港・オフショア人民元=20.141円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年9月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,408,857,122
コール・ローン等	83,030,841
ユーラシア株式マザーファンド(評価額)	4,286,595,899
未収入金	39,229,843
未収利息	539
(B) 負債	78,720,397
未払解約金	25,583,423
未払信託報酬	51,277,342
その他未払費用	1,859,632
(C) 純資産総額(A-B)	4,330,136,725
元本	3,463,019,903
次期繰越損益金	867,116,822
(D) 受益権総口数	3,463,019,903口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,504円

(注) 当ファンドの期首元本額は4,691,868,290円、期中追加設定元本額は47,237,650円、期中一部解約元本額は1,276,086,037円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2504円です。

○損益の状況 (2023年9月12日～2024年9月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	43,509
受取利息	46,406
支払利息	△ 2,897
(B) 有価証券売買損益	86,161,497
売買益	247,252,579
売買損	△ 161,091,082
(C) 信託報酬等	△ 106,869,911
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 20,664,905
(E) 前期繰越損益金	697,161,756
(F) 追加信託差損益金	190,619,971
(配当等相当額)	(89,495,371)
(売買損益相当額)	(101,124,600)
(G) 計(D+E+F)	867,116,822
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	867,116,822
追加信託差損益金	190,619,971
(配当等相当額)	(89,564,845)
(売買損益相当額)	(101,055,126)
分配準備積立金	1,497,769,180
繰越損益金	△ 821,272,329

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2023年9月12日～2024年9月10日の期間に当ファンドが負担した費用は33,154,116円です。

(注) 分配金の計算過程(2023年9月12日～2024年9月10日)は以下の通りです。

項 目	2023年9月12日～ 2024年9月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	89,564,845円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,497,769,180円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,587,334,025円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,583円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2023年9月12日から2024年9月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年12月12日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第21条、第22条、第23条、第28条)
- 当ファンドについて、その商品性、基準価額水準および純資産規模等を勘案し、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、信託期間を無期限とするよう、2023年12月12日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(第4条、第57条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ユーラシア株式マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2024年9月10日）
（2023年9月12日～2024年9月10日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年9月7日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国（日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど）に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、ファンドの状況などによっては、上場投資信託証券などに投資する場合があります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<638633>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		騰落	中率				
	円		%		%	%	百万円
3期(2020年9月10日)	11,888		18.0		95.6	2.3	13,163
4期(2021年9月10日)	16,173		36.0		98.3	—	10,689
5期(2022年9月12日)	14,453		△10.6		92.7	2.3	7,247
6期(2023年9月11日)	14,089		△2.5		91.2	1.9	5,840
7期(2024年9月10日)	14,307		1.5		96.3	1.6	4,286

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
		騰落	率			
(期首) 2023年9月11日	円		%		%	%
	14,089		—		91.2	1.9
9月末	13,890		△1.4		92.5	1.9
10月末	13,819		△1.9		94.7	1.9
11月末	14,411		2.3		96.8	1.9
12月末	14,581		3.5		95.7	2.0
2024年1月末	14,407		2.3		97.1	1.9
2月末	15,353		9.0		95.8	1.9
3月末	15,666		11.2		96.5	1.9
4月末	15,791		12.1		94.8	2.0
5月末	15,899		12.8		95.2	1.8
6月末	16,499		17.1		93.5	1.9
7月末	15,264		8.3		96.8	1.6
8月末	14,931		6.0		95.6	1.6
(期末) 2024年9月10日	14,307		1.5		96.3	1.6

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年9月12日～2024年9月10日)

基準価額の推移

期間の初め14,089円の基準価額は、期間末に14,307円となり、騰落率は+1.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能（AI）やデータセンターへの投資が膨らみ、テクノロジー・ハードウェア関連銘柄の大幅な上昇が続いたこと。
- ・世界的にインフレ率が減速傾向となり、米国の消費が好調となったこと。

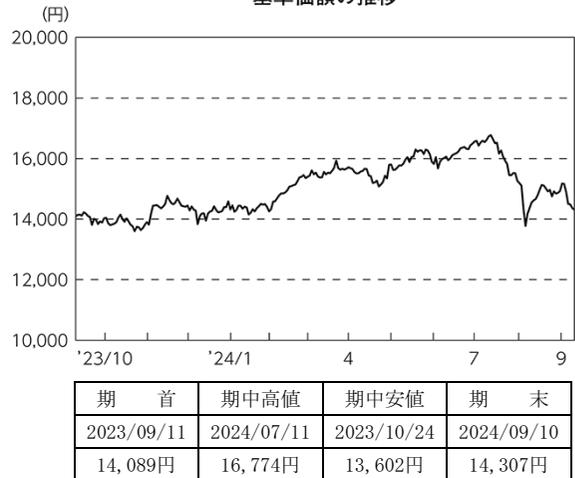
<値下がり要因>

- ・中国の経済指標が引き続き低調なことや、中国政府の動きが、市場が予想する大規模な景気刺激策ではなく、小規模な支援策の実施にとどまっていること。
- ・米国の雇用指標に悪化の兆しが見られ、2025年にリセッション（景気後退）に陥る可能性が市場で懸念され始めていること。

(海外株式市況)

期間中のグローバル株式市場は、情報技術、金融、コミュニケーション・サービスセクターがけん引役となり、大きく上昇しました。新興国市場も、情報技術、公益事業、金融セクターがけん引役となって上昇しましたが、中国市場は下落しました。中国の景気低迷を受けてコモディティ価格は低迷し、原油価格は下落しました。電気自動車の需要も鈍化して、ニッケル、銅、リチウムの価格には下落圧力がかかりました。世界のインフレ率が鈍化傾向を辿っていることを受けて、2024年終盤に利下げサイクルが開始され、2025年に継続される可能性が高まっています。その他、ウクライナ軍がロシア領の一部を占領するなど、ウクライナとロシアとの間の紛争が激化するリスクが高まりました。ロシアにとっては予想外の動きであり、中東の緊張はますます高まっています。イスラエル、イラン、ヒズボラの紛争拡大も懸念されますが、深刻な激化には至っていません。

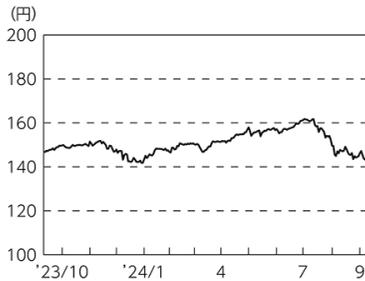
基準価額の推移



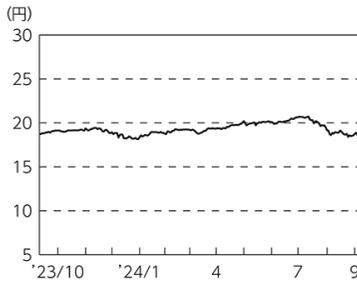
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

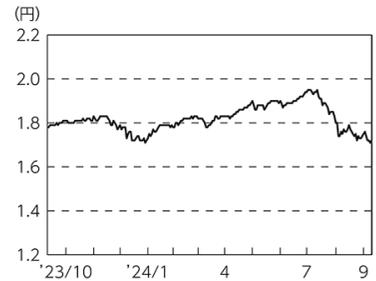
円／アメリカドルの推移



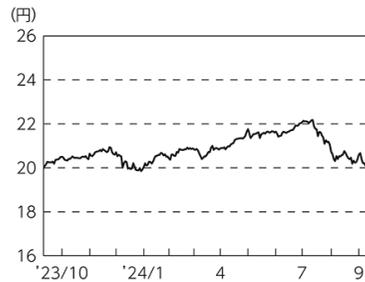
円／香港ドルの推移



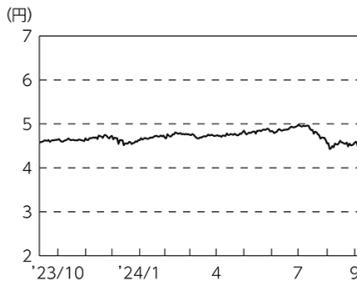
円／インドルピーの推移



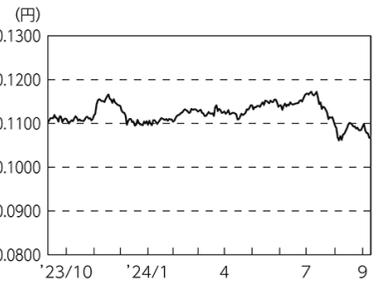
円／香港・オフショア人民元の推移



円／新台湾ドルの推移



円／韓国ウォンの推移



ポートフォリオ

期間中の当ファンドの基準価額は、上昇しました。国・地域別では、台湾、インド、イスラエルが主にプラスに寄与しました。一方、中国がマイナスの影響となりました。セクター別では、情報技術とヘルスケアがプラスに寄与する一方で、生活必需品がマイナスの影響となりました。期間中、当ファンドでは中国のポジションを削減しました。

○今後の運用方針

世界の中央銀行が金融緩和の準備を進める中、米国連邦準備制度理事会（FRB）は2024年9月の政策会合で利下げに踏み切ると予想されています。市場はすでに一連の利下げを織り込んでおり、債券利回りは低下し、金利変動に敏感な企業の株価は上昇しています。また、米国大統領選挙も市場に緊張をもたらしています。トランプ氏は減税、規制緩和、石油・ガスへの支援を掲げているのに対して、ハリス氏は増税、グリーンエネルギー／テクノロジー支持、バイデン大統領の政策の継続を現時点で表明しています。また、中国では、経済成長が停滞する中、さらなる景気刺激策を打ち出すよう圧力が高まっています。市場はまだ方向性を決めかねており、どのような結果もサプライズになる可能性が考えられます。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年9月12日～2024年9月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 16 (16) (0)	% 0.108 (0.107) (0.001)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	9 (9) (0)	0.059 (0.059) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	81 (19) (62)	0.540 (0.129) (0.410)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	106	0.707	
期中の平均基準価額は、15,042円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年9月12日～2024年9月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 245	千アメリカドル 409	百株 319	千アメリカドル 1,376
	ユーロ ギリシャ	3,374	千ユーロ 424	2,039	千ユーロ 344
	イギリス	—	千イギリスポンド —	1,210	千イギリスポンド 471
	ポーランド	—	千ポーランドズロチ —	487	千ポーランドズロチ 6,123
	香港	7,686	千香港ドル 11,758	15,418	千香港ドル 26,829
	シンガポール	15,771 (△57,536)	千シンガポールドル 853 (—)	1,190 (—)	千シンガポールドル 725 (20)
	フィリピン	7,507	千フィリピンペソ 25,604	11,339	千フィリピンペソ 6,302
	インドネシア	10,325 (1,845)	千インドネシアルピア 6,081,955 (558,723)	9,017 (922)	千インドネシアルピア 7,799,428 (277,248)
	韓国	273	千韓国ウォン 1,515,500	230	千韓国ウォン 1,180,145
	台湾	1,570	千新台幣ドル 33,972	2,230	千新台幣ドル 65,406
国	インド	636	千インドルピー 47,591	2,140	千インドルピー 227,363
	中国オフショア	430 (172)	千香港・オフショア人民元 2,694 (—)	4,724	千香港・オフショア人民元 13,598

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF	—	—	7,195	304
	小計	—	—	7,195	304
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	KEPPEL REIT	—	—	23,800	20
	KEPPEL REIT(N)	(—)	(△0.061)	—	—
	小計	(23,800)	(20)	—	—
	小計	(23,800)	(20)	23,800	20

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割・償還による増減分です。

○株式売買比率

(2023年9月12日～2024年9月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,455,640千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,278,299千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.65

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月12日～2024年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年9月12日～2024年9月10日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年9月10日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
HDFC BANK LTD-ADR	115	77	476	68,412	銀行	
TDCX INC-ADR	224	—	—	—	商業・専門サービス	
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	26	23	604	86,811	ソフトウェア・サービス	
ELBIT SYSTEMS LTD	42	42	841	120,771	資本財	
GDS HOLDINGS LTD - ADR	—	245	427	61,349	ソフトウェア・サービス	
NICE LTD - SPON -ADR	48	35	580	83,355	ソフトウェア・サービス	
WIX.COM LTD	115	72	1,139	163,579	ソフトウェア・サービス	
LUKOIL PJSC	173	173	0.001	0.248	エネルギー	
小計	株数・金額	745	670	4,070	584,279	
	銘柄数<比率>	7	7	—	<13.6%>	
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ			
ALPHA SERVICES AND HOLDINGS	3,851	5,186	798	126,460	銀行	
ユーロ計	株数・金額	3,851	5,186	798	126,460	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.0%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
NETWORK INTERNATIONAL HOL-WI	1,210	—	—	—	金融サービス	
小計	株数・金額	1,210	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ポーランド)			千ポーランドズロチ			
ALLEGRO.EU SA	1,140	777	2,792	103,399	一般消費財・サービス流通・小売り	
DINO POLSKA SA	124	—	—	—	生活必需品流通・小売り	
小計	株数・金額	1,264	777	2,792	103,399	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<2.4%>	
(香港)			千香港ドル			
AIA GROUP LTD	910	472	2,548	46,897	保険	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	350	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
ASMT LTD	—	307	2,419	44,512	半導体・半導体製造装置	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	1,770	1,770	2,208	40,644	食品・飲料・タバコ	
CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	3,360	2,580	1,787	32,898	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
H WORLD GROUP LTD	1,725	—	—	—	消費者サービス	
JD.COM INC - CL A	264	305	3,086	56,793	一般消費財・サービス流通・小売り	
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	1,240	1,240	2,976	54,758	生活必需品流通・小売り	
JIUMAOJIU INTERNATIONAL HOLD	2,300	—	—	—	消費者サービス	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	777	691	4,107	75,587	耐久消費財・アパレル	
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	4,270	—	—	—	運輸	
WEICHAI POWER CO LTD-H	—	2,450	2,719	50,038	資本財	
WUXI APPTEC CO LTD-H	580	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	17,546	9,815	21,854	402,131	
	銘柄数<比率>	11	8	—	<9.4%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
KEPPEL LTD	1,190	—	—	—	資本財	
SEATRUM LTD	46,688	3,028	466	51,214	資本財	
SATS LTD	—	1,894	683	75,087	運輸	
小計	株数・金額	47,878	4,922	1,150	126,302	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.9%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(フィリピン)	百株	百株		千フィリピンペソ	千円	
ACEN CORP	58,306	46,967		25,268	64,241	公益事業
SM PRIME HOLDINGS INC	—	7,507		22,933	58,307	不動産管理・開発
小計	株数・金額	58,306	54,474	48,202	122,549	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<2.9%>	
(インドネシア)				千インドネシアルピア		
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	23,287	16,338		16,787,295	156,121	銀行
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	—	10,325		5,911,062	54,972	銀行
VALE INDONESIA TBK PT	15,196	14,050		5,128,567	47,695	素材
小計	株数・金額	38,483	40,713	27,826,925	258,790	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<6.0%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
HYUNDAI MOTOR CO	—	20		461,983	49,339	自動車・自動車部品
HD HYUNDAI HEAVY INDUSTRIES	—	28		508,438	54,301	資本財
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	256	256		1,730,497	184,817	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	11	6		596,370	63,692	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	268	311	3,297,289	352,150	
	銘柄数<比率>	2	4	—	<8.2%>	
(台湾)				千新台幣ドル		
ACCTON TECHNOLOGY CORP	—	200		10,300	46,032	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ADVANTECH CO LTD	879	639		20,572	91,943	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LITE-ON TECHNOLOGY CORP	—	960		9,744	43,547	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	300	260		28,730	128,400	半導体・半導体製造装置
POWERTECH TECHNOLOGY INC	2,750	1,190		15,946	71,265	半導体・半導体製造装置
SILERGY CORP	—	240		9,936	44,405	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	730	660		59,334	265,175	半導体・半導体製造装置
PARADE TECHNOLOGIES LTD	290	140		10,178	45,487	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	4,949	4,289	164,740	736,259	
	銘柄数<比率>	5	8	—	<17.2%>	
(インド)				千インドルピー		
ABB INDIA LTD	156	55		42,200	72,584	資本財
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,347	1,024		67,490	116,083	素材
ICICI BANK LTD	1,231	758		93,648	161,075	銀行
INDUSIND BANK LTD	589	425		60,834	104,634	銀行
RELIANCE INDUSTRIES LTD	300	271		79,440	136,637	エネルギー
JIO FINANCIAL SERVICES LTD	300	—		—	—	金融サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	657	542		98,893	170,097	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	4,582	3,079	442,507	761,112	
	銘柄数<比率>	7	6	—	<17.8%>	
(サウジアラビア)				千サウジアラビアリヤル		
SAUDI AWWAL BANK	600	600		2,070	79,032	銀行
小計	株数・金額	600	600	2,070	79,032	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.8%>	
(中国オフショア)				千香港・オフショア人民元		
EAST MONEY INFORMATION CO-A	3,465	2,475		2,611	52,590	金融サービス
HUNDSUN TECHNOLOGIES INC-A	850	—		—	—	ソフトウェア・サービス
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	1,010	741		3,301	66,488	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MING YANG SMART ENERGY GRO-A	2,720	2,720		2,279	45,917	資本財
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	3,580	1,925		4,840	97,494	資本財
PROYA COSMETICS CO LTD-A	349	267		2,328	46,901	家庭用品・パーソナル用品
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	1,411	1,056		4,460	89,843	資本財

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
(中国オフショア) SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	百株 430	百株 509	外貨建金額 千円 3,867	邦貨換算金額 千円 77,903	資本財	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,816 8	9,694 7	23,689 -	477,139 <11.1%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	193,501 50	134,534 50	- -	4,129,606 <96.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末		比 率	
		口 数	評 価 額		
(アメリカ) ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF	口 18,750	口 11,555	外貨建金額 千アメリカドル 483	邦貨換算金額 千円 69,358	% 1.6
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	18,750 1	11,555 1	483 -	69,358 <1.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2024年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 4,129,606	% 95.5
投資信託受益証券	69,358	1.6
コール・ローン等、その他	127,010	2.9
投資信託財産総額	4,325,974	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(4,286,319千円)の投資信託財産総額(4,325,974千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=143.53円、1ユーロ=158.33円、1ポーランドズロチ=37.0267円、1香港ドル=18.40円、1シンガポールドル=109.82円、1フィリピンペソ=2.5424円、1インドネシアルピア=0.0093円、1韓国ウォン=0.1068円、1新台幣ドル=4.4692円、1インドルピー=1.72円、1サウジアラビアリアル=38.18円、1香港・オフショア人民元=20.141円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年9月10日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	4,325,974,282	
コール・ローン等	120,517,788	
株式(評価額)	4,129,606,780	
投資信託受益証券(評価額)	69,358,016	
未収配当金	6,491,443	
未収利息	255	
(B) 負債	39,507,348	
未払金	277,505	
未払解約金	39,229,843	
(C) 純資産総額(A-B)	4,286,466,934	
元本	2,996,152,862	
次期繰越損益金	1,290,314,072	
(D) 受益権総口数	2,996,152,862口	
1万口当たり基準価額(C/D)	14,307円	

(注) 当ファンドの期首元本額は4,145,564,752円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は1,149,411,890円です。

(注) 2024年9月10日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・新シルクロード経済圏ファンド 2,996,152,862円

(注) 1口当たり純資産額は1.4307円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年9月12日から2024年9月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年12月12日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第19条、第20条、第21条、第26条)

○損益の状況 (2023年9月12日～2024年9月10日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	78,716,920	
受取配当金	74,978,789	
受取利息	3,624,316	
その他収益金	114,772	
支払利息	△ 957	
(B) 有価証券売買損益	195,656,481	
売買益	990,673,093	
売買損	△ 795,016,612	
(C) 保管費用等	△ 28,282,886	
(D) 当期損益金(A+B+C)	246,090,515	
(E) 前期繰越損益金	1,695,214,322	
(F) 解約差損益金	△ 650,990,765	
(G) 計(D+E+F)	1,290,314,072	
次期繰越損益金(G)	1,290,314,072	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。